

電気通信大学 平成17年度シラバス

授業科目名	韓国朝鮮語第二(再履)		
英文授業科目名	Elementary Chinese II		
開講年度	2005年度	開講年次	2年次
開講学期	4学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法		単位数	1
科目区分	総合文化科目-言語文化科目-言語文化基礎科目ⅠⅠ		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	廉 東浩		
居室	非常勤講師		

公開E-Mail	授業関連Webページ

【主題および達成目標】
韓国語の基礎を再確認し、より豊かな表現を駆使した韓国語で自己紹介ができるようにする。

【前もって履修しておくべき科目】
なし

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
なし

【教科書等】
前期同様。

【授業内容とその進め方】
前期で学習した表現をベースに作文の練習を通して、自己紹介など韓国語の作文力を向上させる。映画など映像を通して韓国文化を体験する機会をもつ。

電気通信大学 平成17年度シラバス

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

評価方法：

中間試験・期末試験および演習・宿題の結果を、次のように総合評価する。

成績評価 平常点(出席率など)： 30%

期末試験： 70%

最低評価基準：出席率が70%以上であり、韓国語の構造を理解していることを最低評価基準とする。

【オフィスアワー：授業相談】

メールなどで事前に相談すること。

【学生へのメッセージ】

より豊かな表現ができるよう、必ず韓国語を自分のものにしましょう。

【その他】